

全体構想

分野と大学を超えて、“研究する人”を支える仕組み
— 3大学連携による挑戦的若手人材育成と社会実装の戦略拠点 —

世界に通じる最先端医学研究推進

研究分野と大学の強みを融合する研究推進

- 3大学の強みの3つの「重点研究分野」と4つの「モダリティ」の設定
- POを中心とした「重点研究分野」の融合研究とMLによる「モダリティ」活用の推進
- 基礎・臨床研究の若手PIと若手研究協力者による研究ユニット24組形成

4つの「モダリティ」

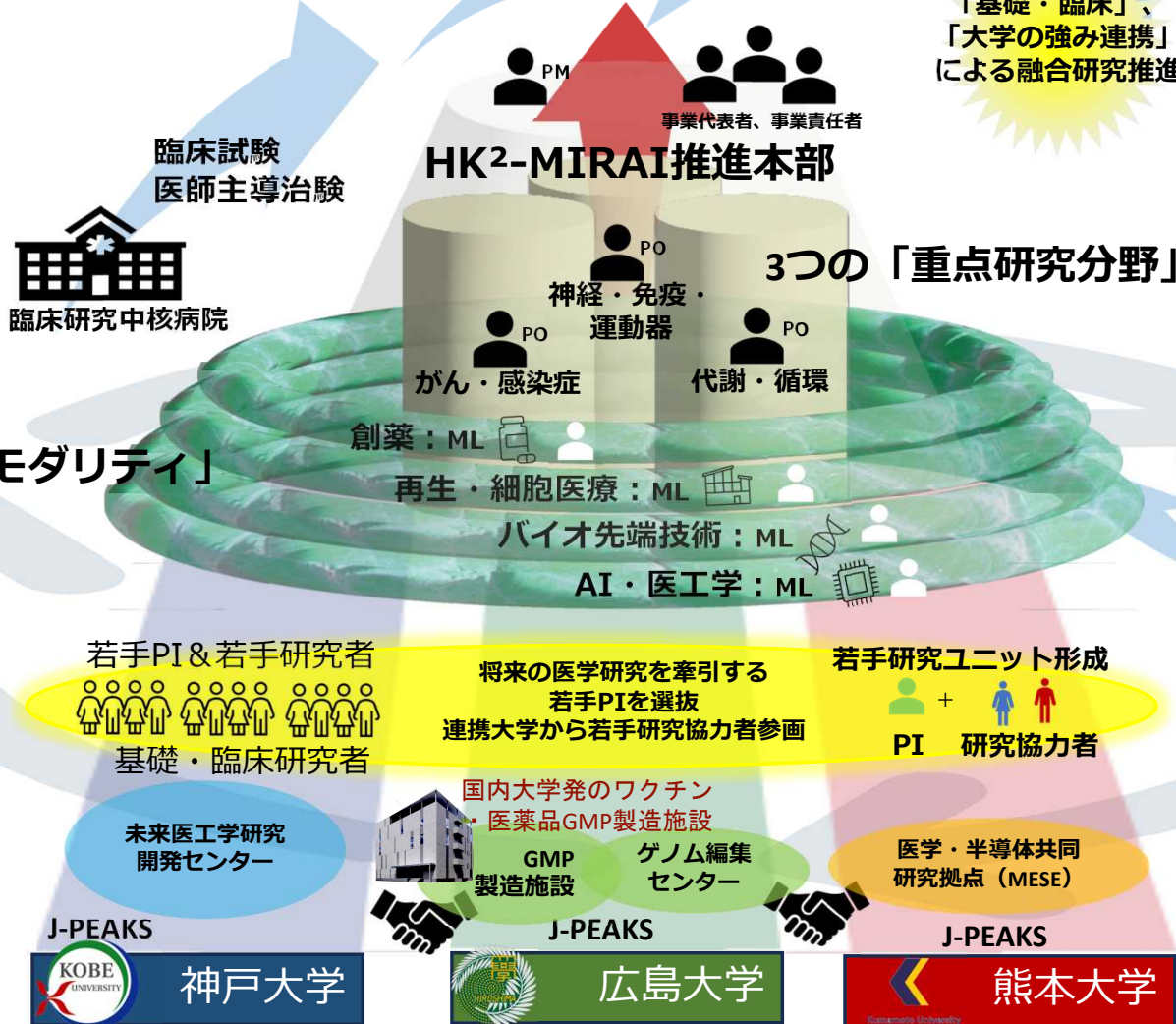
強みを最大限活かすための研究環境整備

- 海外等との研究交流
Stanford大学、Zurich大学、理化学研究所等

研究時間の確保

- オーダーメイド制によるドクターズクラーク・RA/TA/SAの優先配置
- DXによる診療と教育の効率化

等



「基礎・臨床」、
「大学の強み連携」
による融合研究推進

共通プラットフォームでのデータ収集、
統合による社会実装
への時短化

オーダーメイド支援
によるPIの研究時間
確保

データ駆動型研究

研究機関
製薬企業等

DMPに基づく
データ共有プラットフォーム



研究/臨床データの共有化に向けた整備

- 3大学の包括連携協定に基づく相互利用の推進
- AMED推奨の同意書の活用